

受付番号 (事務局で記入いたします)	
-----------------------	--

公益財団法人 洲崎福祉財団 御中

投函日: 令和 年 月 日

■投函日は、印刷してから記入

■申請者(法人格)*****

水色のセルはプルダウンの選択肢からお選びください

正式名称:	<input type="text"/>	申請事業の拠点住所: 〒	-
ふりがな:	<input type="text"/>	施設名:	<input type="text"/>
代表者名:	<input type="text"/>	住所:	<input type="text"/>
役職:	<input type="text"/>	(上記と違う場合に記入!)	
連絡先電話:	<input type="text"/>	書類送付先の住所: 〒	-
WEBページの有無	<input type="checkbox"/> HP <input type="checkbox"/> Facebook <input type="checkbox"/> Instagram <input type="checkbox"/> ブログ <input type="checkbox"/> Twitter <input type="checkbox"/> YouTube	施設名:	<input type="text"/>
*連絡責任者 (今回の窓口の方)		住所:	<input type="text"/>
役職:	<input type="text"/>	活動開始年月:	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月
ふりがな:	<input type="text"/>	法人設立年月:	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月
氏名:	<input type="text"/>	*申請事業所の活動時間 (印刷後に手書き!)	
立場:	<input type="text"/>	月・火・水・木・金・土・日・祝	
連絡先電話:	<input type="text"/>	曜日 AM(:)~PM(:)	
携帯電話:	<input type="text"/>	曜日 AM(:)~PM(:)	
ファックス:	<input type="text"/>	備考	<input type="text"/>
Eメール:	<input type="text"/>		

■申請地域は、1都3県のみ対象

■年度は和暦表示
昭和=S
平成=H
令和=R

■備考は補足があれば記入

■法人概要*****

*法人全体の事業区分:(複数の事業・施設がある場合は、それぞれの利用者数を事業の末尾に記入)

<介護給付:	<input type="text"/>	>
<訓練等給付:	<input type="text"/>	>
<障害児・相談系事業:	<input type="text"/>	>
<その他:	<input type="text"/>	>
<その他:	<input type="text"/>	>

■法人全体の利用者数を、事業区分の各末尾に記入

*法人全体の利用者等:(それぞれに数字を記入)

利用者の内訳	定員	名	週の平均利用者数	名
身体	名	重複	名	
知的	名	高齢者	名	
精神	名	健常者 大人	名	
発達	名	健常者 子供	名	
難病	名	利用者 合計	0名	
		利用者の年齢幅 ⇒ 中心年齢層		
		<input type="text"/> 歳 ~ <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> 代		
		全従業員		
		障害者手帳所持率	<input type="text"/> %	
		患者会の会員数	<input type="text"/> 名	
		常勤	<input type="text"/> 名	
		非常勤	<input type="text"/> 名	
		平均 勤続年月	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> ヵ月	

■法人全体の利用者数をおおよその数値で記入

■青字は計算式設定(入力不可)

* 団体設立の経緯:

■印刷後、入力の文字が枠内に収まっているか、文字が切れていないかを確認

* 団体の理念、特色(他団体との違い):

* 団体の日常活動:

* これまでの活動実績:

* 過去の受取助成金 (過去に10万円以上の助成金を受けた団体名を新しい年度順に記入)

年度	団体名	助成額 (万円)	助成事業の名称

水色のセルはプルダウンの選択肢からお選びください

■年度は、和暦表示
昭和=S
平成=H
令和=R

■助成額=万円単位で記入

■助成事業の名称は、用途が分かるように補足して記入

* 運営上の課題: 該当するものを選んで、下欄に自由に記入

その他の場合に記入↓

<input type="checkbox"/> 採用	<input type="checkbox"/> 後継者	<input type="checkbox"/> 施設	<input type="checkbox"/> 設備	<input type="checkbox"/> 専門サービス	<input type="checkbox"/> 法務	<input type="checkbox"/> 経理	<input type="checkbox"/> その他

■チェックの補足、並びに行政や民間財団に望むことがあれば記入

* 今後(3~5年程度)の団体としての事業構想:

■いつ頃、誰を対象に、何を、どの程度の規模で実施を計画、などを記入

■ 団体収支推移***** 単位:万円/税込

*活動計算書(法人全体) 決算月	月	当年度 予算	前年度 決算(予算)	2年度前 決算	3年度前 決算
受取会費		0	0	0	0
入会金					
会費・正会員					
会費・賛助会員					
受取寄付金		0	0	0	0
寄付・個人					
寄付・企業・団体					
受取補助金(国・地方公共団体)など		0	0	0	0
その他					
受取助成金(民間助成団体)					
事業収益		0	0	0	0
その他					
その他収益		0	0	0	0
受取利息					
雑収入					
経常収益計		0	0	0	0
経常費用計		0	0	0	0
事業費計					
管理費計					
当期経常外収支					
当期正味財産増減額		0	0	0	0
前期繰越正味財産額					
次期繰越正味財産額					

■青字は計算式設定(入力不可)

■万円単位のため6ケタ(10億円)以上でエラーと表示

■個人、団体問わず

■個人、団体問わず

■街頭募金含む

■金額の多い4種を記入、残りはその他に集約

■金額の多い6種を記入、残りはその他に集約

■継続事業の申請*****

* 事業テーマ: ○ A 既存福祉サービスの強化 ○ B 新規福祉サービスの創造 ○ C AとBの混合 (いずれかにチェック)

* 事業名:

* 事業期間: ~ = カ月

* 上記事業期間の総事業費: 万円 期間助成金 万円 助成率

* 事業概要(目的、意義、支援の対象者など) ※本事業を実施する組織関連図をA4(1枚)を添付

* 本事業に取り組む理由(背景や社会的な課題)

* 期待される成果(事業目標)と社会・福祉業界に及ぼす影響

水色のセルはプルダウンの選択肢からお選びください

■事業名は、30文字以内で事業を分かりやすく記入

■事業期間の年月数は、手計算で記入

← 下線部の色付箇所、5ページの数値が転記されず(入力不可)

■テーマAを選択の場合は、これまでのサービスとの違い(付加価値)を追記

■テーマBを選択の場合は、これまでに実施されなかった要因を追記

■組織関連図の形式は、自由(エクセル、ワード、パワポ)

委託先・連携先(有償・無償)を含め、氏名、団体名と主な役割など記入

■長文よりも箇条書きで、数値などを具体的にわかりやすく記入

■印刷後、入力の文字が枠内に収まっているか、文字が切れていないかを確認

■既存類似サービスの問題点(社会的ニーズの高まり等)を記入

■申請事業終了時に目指す状態(ゴール)を具体例や数値、指標を用いて記入

■1年目の事業計画と予算(事業費用)***** 単位:万円/税込

月間の主な実施内容と事業費用(根拠)		事業費用
6月		
7月		
8月		
9月		
10月		
11月		
前半期計		0
12月		
1月		
2月		
3月		
4月		
5月		
年間事業費	後半期計	0

※改行は、**Alt**を押しながら**Enter**

■記入は最大5行、主たる実施内容を①～⑤として記入
①・・・
②・・・
③・・・

■5ページの1年目計画をより詳細に、月間の主な実施内容ごとに主な費用を記入、
月間合計額を右枠事業費用に記入

■のちの中間や年度審査時に、金額差異や事業進捗を確認しますので丁寧に記入

■2021年は、オリンピックパラリンピックの開催予定
・オリンピック=7. 23(金)～8. 8(日)
・パラリンピック=8. 24(火)～9. 5(日) 移動宿泊などに注意

■印刷後、入力の文字が枠内に収まっているか、文字が切れていないかを確認

■年間事業費が5ページ1年目の金額と違うとエラーと表示、見直しを

■事業を実施、目標達成する上でネックと想定されること、その対策*****

■長文よりも箇条書きで具体的に記入

■助成後の事業展望と財源*****

■事業展望は、助成1年後、3～5年後のイメージして記入

■財源は、根拠数値を用い具体的に説得力をもって記入

■代表者のメッセージ(事業遂行にあたっての想いを自由に記入)*****

■印刷後、入力の文字が枠内に収まっているか、文字が切れていないかを確認